



# 産直ニュース（農・畜・水産）28週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

\*よ・やくる 果物類のお届けは下表をご参考にして下さい。

## 今後のお届け品スケジュール

単協 事業所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
28週	桃(白鳳系)(エル西、エル東) パイナップル(ハワイ種)③(香門平茨の木金コース)					パイナップル(ハワイ種)②(全事業所;火水コース)(豊西東奈滋の木金コース)			
29週	桃(白鳳系)(!)		ブルーベリー①			枝豆①(!)			
	パイナップル(ハワイ種)③(全事業所;火水コース)(豊西東奈滋の木金コース)								
30週	プルーン					ブルーベリー②			
	枝豆②(!)								
31週	桃(白桃系)(!)					ブルーベリー③			
	枝豆③(!)								

\*(!)は調整の可能性有ります。

## お知らせ 産地情報

### ■桃(山梨自然塾)前半の出荷量が減少しています

出荷開始の27週で予定していた出荷量が大きく減少し、お届けスケジュールの変更が発生しています。白鳳系→香里、門真、平野、茨木、豊能、奈良の配達週は29週又は30週にお届けする予定です。

### ■今年のみかんは順調です！

6/24、和歌山県日高川町の公民館に豊共園・アイワ研究会のみかん生産者が集合して、2021年度みかん反省会と2022年収量調査及び園地視察を実施しました。昨年(2021年度)は不作の為十分な供給は出来ませんでしたが、予め予測した収穫量に準じた計画通りに予約を頂き、欠品などの発生なく無事終了しています。

また、提出いただいた生産者カードの評価も良好で、生産者の皆さんは返却したカードのコメントを見ながらにこやかな会議となりました。\*食味評価=美味しい81.3%



◇今シーズンのみかん収量予測では、豊共園・アイワ研究会ともに昨年実績を上回る予測となっています。

乾燥気味なので雨が欲しいところですが、今のところ着果量も多く、このまま生育すれば豊作になりそうです。

今シーズンはたっぷりと美味しいみかんを食べて頂けそうです♪

### ◇除草剤排除試験

みかんの園地は急斜面や段畑が多く、普段は除草剤を使わずに草刈りをしています。ただし雑草が旺盛になる夏前にはどうしても除草剤を使わなければならない園地もあります。

2019年からは出来るだけ除草剤を使わない管理を実施しており、その一助として有用な草を利用した草生栽培を試みたりもしています。

写真はナギナタガヤを利用している豊共園：前山さんです。

ナギナタガヤは秋から生長をはじめ、春には70cmくらいまで伸びて6月位に枯れ始め、倒れたナギナタガヤが地面を覆うことで夏草の生長を抑える特性を活かして草刈の手間を減らし除草剤も不要となる栽培法です。

この園地では3年前に撒いた種から、徐々にナギナタガヤが広がりつつあり順調です。

